

GCOE 特別講演会報告書

開催日時： 12月6日（火）16時30分～18時30分

開催場所： 理学部6号館3階 302講義室

講師： University of South Florida Prof. Jon C. Antilla

演題： New Developments in Chiral Phosphate Based Asymmetric Methodology

Antilla 教授は、有機合成化学の分野で近年最も注目を集めている研究分野の一つである有機触媒反応開発の分野において、目覚ましい成果を上げているアメリカを代表する若手研究者の一人である。本講演では、有機触媒の歴史的な背景から自身が展開しているキラル有機リン酸触媒およびその誘導体を用いた不斉合成反応開発の最新の成果まで、丁寧に解説して頂いた。自身が開発した不斉合成反応開発では、計算化学的手法を利用した遷移状態構造および反応機構の考察を詳細に行っており、多くの聴講者の関心を集めるとともに、聴講者との質疑応答では、この点に関する質問が飛び交い、多くの有意義な議論が交わされた。

本講演には、大学院理学研究科化学専攻有機化学系研究室（有機化学・有機合成化学・集合有機分子機能）、大学院工学研究科材料化学専攻有機化学系研究室（機能材料設計学・有機反応化学）、化学研究所物質創製化学研究系研究室（有機元素化学）より、教員・ポスドク約8名、学生約34名の参加があった。

